(一)　昭和30年7月25日　(月曜日)　第1559号　常磐毎日新聞　(昭和30年1月22日 第三種郵便物認可)　夕刊　(日曜、祭日休刊)

# 常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

夏家具
かや一式
家具のデパート
あるが
平市銀座電223

## 保安林の解除予告
### 来月初め開校の運び
## 臨海学校

夏休み前に完成を予定していた平市の臨海学校は、上棟式終了と同時に立入禁止処分を受けたまゝ遂に夏休みを迎えてしまったが、このほど二十一日付で同地の保安林が「解除予告言示」された旨の通知が無込み平市当局を喜ばしている、保安林法によると予告告示のあつた日から三十日乃至四十日間の期間を経て、この間地元から異議申立てが行われなければ正式解除の段取りになるわけだが、特別の処置もあり得ると言われている、平市の臨海学校の場合そのいずれによるのか判然としていないが、営林署当局から立入禁止の立札を取除いても良いとの連絡を受けた平市当局では早速二十四日からけいぞく工事に着手したので、八月十日ころには開校出来る運びになつた。

## 労組側スト延期
### 常磐の夏期手當交渉

夏期手当九千六百円、その他三項目の要求を出して夏期斗争に入つている常磐炭砿労組では、二十四日午後六時から第三回団交を行つたが、組合側の要求に対し会社側は七千七百円を回答又貸金、退職厚生の三問題も組合側と幅があるためもみにもんだが結論がでず二十五日午前五時三十分一旦交渉を打ち切り物別れになつた。

労組では同日午後三時から常任委員会を開き、委員会終了後夕方から最後的団交に入るが、要求をケラれた場合はストに突入することになつており成行が注目されている

なお二十五日一番方から鹿島坑を単点にストに入ることになつていたのは一応延期された。

## 木村氏の四倉歓送会

（既報）各国議員大会に日本代表として列席する四倉町出身木村守江参議院議員の外遊歓送会は二十三日午前十時から四倉小学校講堂に於いて北は久之浜、小久、大久南は平以北などから有力者ら約三百名が参加して催された。

吉田町長、植田県議員、久之浜木田町長らの送辞の後に木村参議員の答辞あつて祝宴など盛大に行われ最後に吉田町長の発声で万歳三唱をして閉会した。

木村氏の日程は八月五日地元四倉を出発八月六日一行五名とともに空路羽田を出発インド、ローマ、ジエノヴア、パリー、ベルリン、コペンハーゲンの各地を視察してヘルシンキの会議に列席帰途ロンドンを視察して十月十日帰国の予定である。

## 老人家出
### 家族が捜査願

四倉警部補派出所に去る二十三日午前九時ごろ同町仲町網大工猪狩忠義さん(三七)が父武平さん(六七)が家出して行方不明だから捜索して貰い度いと届出た。

同所の調べによると、武平さんは去る十六日午前七時ごろ丸首シヤツ、サージズボン下駄履現金千六百円を持参し同日午前十時五十分四倉発下り列車に乗車大野駅辺迄行き、翌十七日四倉駅着午後二時ごろの汽車で植田駅迄上り列車で来た様子でその後行先不明、

武平さんは妻マサ子さんと去る五月中旬ころ別れて居りマサ子さんが別れる時に『あなたには色々世話になり東京方面で生活しているが余りよくないためあなたに金を送ることが出来ず息子（忠義さん）が行われた。成績次の通り

## 百万越える不明金
### 豊間農協監査で發覚

平市豊間農協組（組合長永山宗七氏）に百数十万円にのぼる使途不明金のあるのを去る二十一日監査に当つた四家常三郎氏ほか三名の監査員が発見、一部組合員に不正があるのではないかと農協連中央会に帳簿監査を依頼、同会から若松主事らが来平して監査を進めているが帳簿記入もれなど多く整理も乱雑を極めているので、全容が判るまでには数日を要するものとみられ監査結果は注目を集めている。

なお同農協では二十四日豊間中学校で臨時総会を開き、永山組合長、若松主事から説明を求めるなど追究に火の手をあげているが、既に明らかにされた外にも百万近い穴があり永山氏が七十万円を預金して運営の切り抜けをしていたとも言われている、なお永山氏は使途不明金にからむ不正はないと言明している。

## 夏祭り交通整理打合せ

平磐では夏祭りを前に二十九日午後一時から同署会議室で商店など各業者を集めて「夏まつり交通整理打合せ」を行い万全を期す事になつた。

## 県下税務署の対抗球技

県下税務署対抗野球、卓球（女子）大会は三十、三十一日の両日平工、平商グラウンドで催される。

## 雨に見舞われた大相撲

消防協会平支部主催の大相撲平場所は横綱吉葉山、郷土力士時津山一行を迎えて二十五日前六時から市営グラウンド特設相撲場で開催した。

この日折からの悪い天候不順にもめげず近郷近在から押しよせたファンで賑わつたが、後半の雷雨でサスがのファンもビショヌレで逃げ出した。（写真は相撲風景）

## 体操は平一中校
### 中学総合体育大会終る

県中体連石城支部主催の県中学校総合体育大会石城地区予選大会は二十三、四の両日に亘り平、内郷小名浜の各会場で野球など七種目が行われた。成績次の通り

水泳　総合▼一位四倉中一二〇点（男七一点、女四九点）、▼二位内郷二中一一三点（男七四点、女三九点）、三位好間中四三点（男四一点、女二点）

「男女別」、▼男子一位内郷二中二位四倉中、三位内郷▼女子一位四倉中、二位内郷二中、三位好間中

籠球　▼男子一位平三中、二位平一中▼女子一位小名浜一中、二位好間中

バレーボール　▼男子一位大野中（三勝）▼女子一位赤井中（二勝一敗）

ソフトボール　▼女子一位江名中、二位錦中

卓球　▼男子一位小名浜中、二位湯本中、▼女子一位江名中、二位錦中

体操　▼総合男子一位平一中、二位湯本一中、三位勿来一中、▼総合女子一位川部中、二位平二中三位平三中

野球　一位湯本二中二位四倉中

## 天気予報

（今晩）南の風盛時々晴一時俄雨の天気でしよう

（明日）南よりの風晴たり曇つたり一時俄雨の降ることもありましよう

（海上）今晩はまだ風波やゝ高い見込み明日は日中多少風波ありましよう。

## 謹告

明七月二十六日(火曜日)午前十時より本校に於て空爆十周年を期し故渡辺寿重校長並に瓜田寿、佐藤三義両先生の殉職碑除幕式を挙行いたしますから万障お差繰り御参列下さるようお知らせ申上げます

七月二十五日

平第一小学校父母と先生の会会長　永野孝夫
平第一小学校長　佐藤勝海
PTA並に同窓会員
故校長、両先生の知人　各位

## 田町、杉平などもカとハエ追放実施

平保健所、平市で行つている「カとハエのいない明るい郷土建設運動」は旧城跡本丸地区がトツプを切つてこの運動に乗り出した。城山をみても判る様に下水、便所などの消毒をほどこしたところ五日目からは蚊跡いらずといつた状態にあり、他地区でも今後の実施いかんではカ、ハエになやまされる事がなく、明るい郷土建設が目前に控えているので当局でも力こぶを入れている

暑中御伺い申上ます
墓石彫刻各材
加工一式
◎御注文に応じます
馬目石材彫刻店
店主　馬目隆美
常磐市湯本駅前　電(呼)三七七

夏の味覚と栄養の王
味が自慢の味郷の
蒲焼
☆予約注文受承ります
割烹　味郷

日の丑の日
牛肉の
大特売
デンワ　三ミ二フ三ミ
三一一三屋
平市並木通り

◇◇◇大蒲焼◇◇◇
◇◇◇うな丼◇◇◇
◎出前予約を受承ります
割烹　湖月
電三三、一〇七三番

土用の丑の日
牛肉大特価
百目に付き
一〇〇円を一八〇円
一八〇円を一五〇円
一二〇円を一〇〇円
◎配達迅速
越藤越

蒲焼
うなどん
御注文承ります
出前迅速
割烹　開花

7月27日土用の丑の日は当店へ御用命を

# 戦後最大の危機
## 休轉業で工場は半減
### 四倉カワラ

「四倉カワラ」として戦後めざましい進出を示した四倉町のセメントカワラは、昨年来の売行き不振と夏場の需要減から最近休、転業する工場が続出、大手の工場も人員を整理して急場をしのぐなどこれまでにない苦境に追込まれている。カワラ工場の元締四倉セメントカワラ共同組合（理事長阿部勝吉氏）では町内銀行から長期融資を図つて秋の需要期まで持ちこたえようと策しているが、昨年夏には七十五工場を数えた製造工場も今年三月には四十五工場に整理され更に今月に入つて十五工場が休業或いは転業している

## 軒並み操業短縮
### 人員整理で切り抜け

同町のセメントカワラは町内の磐城セメント四倉工場からセメントを特価で供給を受けており、またカワラに適する砂が同町海岸から大量に採取出来ることから品質に優れ、一時は生産高年間二十五万坪、一億三千万円と全国第三位の生産を誇つていたが、一昨年以来出荷高は減少の一途をたどり、今年に入つてからはその需要がほとんど止つてしまい月三千坪の出荷も危ぶまれている。

### 阿部理事長談

本年度予算がおくれたことと、東京地方がお盆に入つたことなど悪い条件が重つたのが夏枯れの最大原因でせう。例年七、八月は夏枯れの傾向を示すが、今年のようなことはない、各工場にはカワラが山と積れており、これに反し駅頭には一枚のカワラも出ていない、九月に入れば何とか目鼻がつくと思うが、それまでの切り抜けが大変です。

（写真はセメントカワラの滞貨）

## 白水のぞみ保育所開園

白水のぞみ保育所（内郷市白水入山十八）の落成開園式は二十四日午後一時から行われる。

同園は炭砿不況のあおりで失業した人達の夫婦共稼や未亡人などが働くのに足手まといとなるので、これら労働者の子供をあづかる設備が必要である声に同市日本基督教団常磐教会石丸実牧師らが建設委員になつてかけづり廻りこのほど完成したもの

## 商工委員会
### 平市役所第四部（商工）委員会は

二十六日午後一時から委員会室で開き、鉱業権設定の件について協議する。

## 盗んだ米を買取る

平署は二十一日夜勿来市栄町雑貨商加藤繁栄（三十）を窃盗故買容疑で逮捕した。

本年始めから先に平署に検挙された浦尻、菊地の両名から盗米を十数回に亘り一升六十円から百円で約五十俵を買つたもの

## 平四倉間六號國道陳情

平市薭原土木委員長。渡部土木課長、四倉吉田町長一行は、このほど上京、建設省に対し平一四倉間（延長十二キロ）六号国道舗装改修工事（総工費一億二千万円）の促進を陳情して、帰郷したが、陳情の経過について渡部土木課長は次のように語つている。

「高木代議士の案内で建設省の稲浦建設次官と話合つた。今年は予算がないため実現できず、来年度（三十一年）は必らず実現させるという力強い回答を得なお長橋国道舗装は工費八百万円で九月下旬に着工することに決定した。

## 試合放棄一歩前
### 審判の判定をめぐつて
### 中学野球50分間試合中断

県中体連石城地区予選は二十三、四の両日平市を中心に数会場でくり展げられたが、二十四日平工球場で行われた野球の部湯本二中対平三中の準決勝戦に審判の判定をめぐり、試合放棄寸前に至る紛争が持ち上り中体連のあり方について批判の声を巻き起している。

問日の紛争は、午後二時ころ平三中対湯本二中の準決勝戦二回裏、湯本二中二番打者安藤選手が三塁ラインすれすれに打つたゴロの打球を球審がフエアと判定したところ、平三中の伊藤監督が直野大会委員長に対し「球審の判定は間違つている。もし判定を変えないときは試合を放棄する」と抗議を申入れたことから

この申入に両調するものと反対するものが対立して中体連野球では有史以来と言う五十分間ももみ抜いたあげく、結局は球審を二名から三名に増員することで妥結試合を再会したが後あじの悪いものを残した。これについて関係者は次のように語つている。

### 湯本二中校長

「中体連活動は体育教育の一環としてやつていることだから、試合放棄を申入れるにしても先生の意志でなく、生徒の意志を良く聞いた上でやるべきだ、試合放棄は大会の目的に反することであるから良く反省してもらいたい」

### 平三中監督

「私の目の前のプレーで正しくフアールだ、中学生の試合だから審判はどうでもいいというのでは困る、この炎天下生徒が試合をするかぎり勝ちたいと思つてやつている、こんな審判をされたのでは生徒に対して申訳ない、大会の趣旨に反するというので一応納得したが、こんな後このような判定を下すなら直ちに試合を放棄する」

## 平の港祭り二十九日昼間

夏祭りのトツプを切る。平市並びに商工祭協賛会共催の港祭りは廿九日午前八時から昼間築港で挙行す。海上安全及び大漁を祈願し盛大に行われるが、式後水上運動会を催す。

## 今晩のラジオ

### NHK（第一）

6、00、シンプン　唱歌組曲
6、25、オテナの塔
6、45、瓜生岩子の生涯
7、15、録音ニュース
7、30、三つの歌
8、00、お父さんはお人好し
8、30、浪花節鹿島秀月
9、15、番頭録音
9、40、春子の手帳
10、15、新家庭読本
10、40、納涼お国めぐり

### ラジオ福島

6、05、消える孤島
6、15、王女ナスカ
6、40、父を訪ねて一万キロ
7、15、連続ドラマ（新選組）
7、30、君の歌僕の歌
8、00、コロムビアアワー
8、30、浪花一代男
9、05、ユーモア千一夜
9、35、民謡風土記
9、50、キツコーツルアワー
10、05、名作アルバム
10、20、夜の案内
10、25、夜の希望音楽会

## 今晩の映画

◎平　館　夜の部　六時二五分
木曽の風来坊　母性日記（二十六日まで）
◎世界館　夜の部　六時五八分
終電車の死美人　踊り子行状記（二十六日まで）
◎民　劇　夜の部　七時
破曲　ダルタニアン（二十六日まで）
◎ひかり座　夜の部　六時二五分
山のロザンナ　埋れた宵春（二十五日まで）
◎聚楽館　夜の部　六時四〇分
おえんさん　渡り鳥いつ帰る（二十六日まで）


ラジオと電気器具
石川電器店
平市才槌小路

丑の日の御用は
うなどん　一五〇円より
蒲焼　二五〇円より
予約御注文は
◎出前迅速
江戸川へ
電一四五六　一〇二二

◇◇土用の丑の日◇◇
特製　牛丼　特価
ビフカツ　百円
ビフテキ　百円
◎多少に拘らず
◎出前迅速
富士食堂
◇◇◇